



広報

KOUHOU KUSHIMOTO

くしもと

10月号 No.18

2006年(平成18年)10月1日発行

今月の内容

第3回定例会・諸報告 (P.2)

まちの出来事 (P.5)

よろこびかなしみ (P.8)

インフルエンザ予防接種 (P.9)

小児医療アンケート結果 (P.10)

串本の小天狗 トルコで舞う



トルコの姉妹都市、メルシン市の民俗芸能祭で披露された串本地区秋祭りの獅子舞

串本町の人口と世帯数

・人口…… 20,357人 ・男性…… 9,420人 ・女性…… 10,937人 ・世帯数…… 9,369世帯

(平成18年9月1日現在)

また、串本病院土曜閉院に伴うダイヤ改正も同時に行います。これは、土曜日も平日と同じダイヤで運行していたものの、土曜閉院となつて半年が経ち利用者が少ないため、10月から休日ダイヤへ

たことにより、沿線自治体及び熊野交通株式会社には収支改善、経費削減が求められています。

このことから、現在不採算路線となつている勝浦潮岬線と潮岬線の計6便について熊野交通から廃止の意向が示され、その取扱について調整を行つてまいりました。

勝浦潮岬線については、那智勝浦町、太地町に存続の意志がないため、串本町内の路線のみ従来どおり運行することといたしました。

また、全便廃止との意向が示されていた潮岬線は、住民の皆さんの重要な移動手段であることから、影響を最小限にとどめられるよう利用者の少ない2便を廃止し、残り3便を存続させていくこととなりました。

なお、このことにより19年度からは、存続させていく4便について運行欠損金が発生した場合、町が補助を行うこととなります。

今年度は、田原地区と田並地区での設置を予定しています。

■つばさ共同作業所

つばさ共同作業所の社会福祉法人化については、古座川町の「若

の改正を行うものであります。

さらに、江津線についても国庫補助不足分の補填要望があり、今年度より欠損額を町が補助する方向で検討してまいりましたが、他のバス路線の運行維持費補助金の精算時に補正計上させていただくこととしました。

■津波避難タワー

当町では、地震発生から津波到達までの時間的猶予や、地形的条件等の理由により、津波からの避難が特に困難と想定される地域に対し、緊急津波避難施設として津波避難タワーの設置を進めており、これまでに2基設置したところで、平成18年度は内閣府の地域防災拠点施設整備モデル事業のパイロット事業として認められ、引き続き施設の整備を図る事により避難困難地域の解消に努めて参ります。

社会福祉法人串本福祉会による特別養護老人ホーム等の増床計画については、当初、二色に特別養護老人ホームとしてユニット10床、多床室20床の増床、短期入所10床の増床、介護予防拠点施設20人の定員新設、潮岬にグループホーム9床の新設、小規模多機能施設15人の定員新設という計画に基づき、申請手続きの準備を進めていたが、特別養護老人ホームについては、新宮・東牟婁郡の整備枠のうち40床分が古座川町、旧古座町、旧串本町にあることから、残り10床分についても古座川町の同意を得て増床することになりました。

あゆ作業所」と一体で進めていたところですが、本年8月29日付けで「社会福祉法人つばさ福祉会」として認可され、9月1日に法人登記が完了したとの報告がありました。

さらに、「知的障害者通所授産施設」建設についても、本年7月31日付けで補助金の内示があり、工事着手に向け準備を進めています。

■串本福祉会

低産する水産業に活力を与え、漁業経営の安定と「漁業の町串本」の再構築を図るため、魚獲物のブランド化に取組んでいます。マルハハ株式会社によるクロマグロの養殖に係る企業誘致の推進にも取

東牟婁郡町村新宮市老人福祉施設組合（南紀園）による特別養護老人ホームは昭和46年に事業を開始し、その後昭和50年に定員を100名に変更、また養護老人ホームは昭和46年に定員50名で事業が開始されています。

事業開始以来、大規模改修をすることなく約35年が経過、老朽化による地震等の災害時における安全確保に大きな支障が懸念されることや、旧基準の施設であるため、利用者の処遇面で多くの課題を抱えている等の理由により改修について検討されています。

改修規模は特別養護老人ホーム100床、養護老人ホーム80床を予定し、現在は施設建設用地の検討がなされているところです。

■水産振興

平成18年串本町議会



第3回定例会

平成18年串本町議会第3回定例会は、9月20日に招集され、会期を9月29日までの10日間として開会されました。開会后、松原町長より長期総合計画や新病院建設などについて諸報告があり、続いて諸議案について提案理由の説明が行われました。今月号では町長諸報告の要旨についてご紹介いたします。（提出議案の内容については11月号に掲載いたします。）



諸報告（要旨）

■長期総合計画

現在、長期総合計画の策定が急がれていますが、今回はコンサルへの委託はせず、職員が素案作成にあたりました。この素案を串本町総合計画審議会に諮問し、現在ご検討をいただいているところであります。

新病院建設のための協議も、いよいよ大詰めを迎えており、現在まで、串本町病院問題検討委員会を8回、また、新病院建設等推進委員会を12回開催し、新病院の場所や病床数などの協議を重ねているところであります。

新病院建設のためのマスタープラン作成作業も最終段階にさしかかっており、マスタープランが出来上がりましたら、議会へお示しさせていただくとともに、病院問題検討委員会に諮問し、答申をいただきたいと思います。

また、両大病院を訪問して新病院の計画内容を説明し、医師派遣についての要望を行つてまいりたいと考えています。

審議会は「学識経験を有する者」4名、「串本町行政機関及び付属行政機関」から3名、「串本町に所属する公共的団体の職員」10名、「住民代表」3名の合計20名で構成され、現在4つの分科会に分かれて、項目毎に精力的な検討が行われております。

今後は、11月に審議会からの答申がなされる予定ですので、12月議会には成案として議会に提出したいと考えております。

■新病院建設

■路線バス

国のバス運行対策費補助金交付要綱が改正され、新宮潮岬線が高額補助金交付路線として指定され

まちの出来事



メルシン市の野外ホールで行われた獅子舞公演では、日本・トルコ両国旗の扇を使った扇の舞などが披露されました。



公演終了後、観客の声援に応える獅子舞演舞団の皆さん



マジット・オズジャン大メルシン市長(左)を表敬訪問



トルコ旅行参加者の皆さんは、一部別行程で、カッパドキアなどの観光地を訪れました。



民俗芸能祭の参加者全員でメルシン市内をパレード

組んでおります。本計画が実現すると、雇用の創出や水揚量の増加はもちろん税収増や観光産業への波及効果等も期待出来るほか、現在使用されていない漁場の有効利用等、水産業の活性化だけに止まらず、町の経済活性化が図られるものと確信しておりますが、反面、計画水域で採業している敷網や巻網、定置網や養殖漁業に影響を与えることも事実であります。

◆第2回串本まつり

串本まつりを盛り上げるのは町民自身という考えのもと、今回から民間主導の実行委員会による開催となりましたが、「海水浴まつり」「サマーバンドライブ」「ふれあい広場」「巡視船体験航海」「ビンゴゲーム大会」「鮎のつかみ取り」など多くのイベントが実施されました。

◆水道事業

新古田浄水場の設計業務については、現地調査が終わりその資料に基づいて分析及び、基本設計が進行中です。

同時に進めている敷地造成等の実施設計が終わり次第、3工事に分けて工事発注を行います。

名)のおどり連と県外から参加された女性らが大会を盛り上げ、また、当初見送る可能性のあった花火大会も、大勢の皆様から寄せられた寄付金により開催することができ、観客の皆さんの歓声が上がる中、好評のもと無事終えることができました。

また、古座地区におきましても国の重要無形民俗文化財「河内祭りの御舟行事」が7月24日から26日の3日間開催され、御船や獅子舞のほか、花火大会や民謡おどり・古座高校生の参加によるよさこい踊りなどで予想を超える盛況ぶりでした。

串本まつりの実施にご尽力いただきました皆様方に心から御礼を申し上げます。

町長随想



松原 繁樹

皆さんこんにちは。

台風13号が九州、中国地方に及ぼした甚大な被害についてまた記憶は新しいところですが、9月の台風は太平洋高気圧が弱まるため日本を直撃するコースをとるものが多く、古来「二百十日」(9月1日頃)、「二百二十日」(9月11日頃)の厄日として恐れられてきました。

オスマン帝国から派遣された電燈工ルトルール号が樫野崎において台風の為遭難したのも118年前の9月16日、この二百二十日の厄日の頃でした。当時の天気図を見るとこの台風は、紀伊水道に入るといふ地域にとつて悪悪のコースを取ったことが分かります。

奇しくもこの9月、エルトルール号の英霊に導かれるかのように、様々なトルコに関連する行事が行われました。

9月4日から9月11日、町議会議長を団長とする20名の訪問団がメルシン市を訪問、民俗芸能祭に他の7カ国の団体と共に参加し、串本の獅子舞を披露しました。滞在中、一行は同市の人々の熱烈的な歓迎を受け、深い感銘と共に帰国したと報告を頂

きました。

9月15、16日には、「9月16日」を「串本日」(修復記念日)として制定したいという構想を持つ町内有志の皆さんにより、様々な取組みが行われました。このような「自己立つ」という気持ちの盛り上がりは今後も大切に支援してまいりたいと思っております。

また、9月16日から19日にかけては、駐日トルコ大使館武官ご夫妻、トルコ海軍調査団を迎え、トルコ記念館の展示内容について、イスタンブールの海軍博物館がどのような支援を行えるかの調査が行われました。2007年初めにはトルコ海軍の全面的協力の下、樫野崎沖に沈むエルトルール号の引き揚げが計画されており、引き揚げ品の保存、展示等について全面的に支援する旨のお話をいただきました。

5年前の9月11日、米国で同時多発テロが発生、世界は今イデオロギイの対立から深く経済問題に根ざした民族、文化の対立へとその軸を移し混沌たる様相を呈しております。メルシンのオズジャン市長の「何故、このような国際的な祭典を貴市が行っているのか」という質問に対する「確かにこのような祭典を行うには莫大な費用がかかるが、相互理解、相互親和から生まれる平和というものに何にもまして尊いものであるから行っているのです」という言葉、皆さんと共に考えたいと思います。

芸能通じ、異文化交流

メルシン市民俗芸能祭訪問団

トルコ姉妹都市のメルシン市で開催された民俗芸能祭に参加するため、9月4日から11日までの日程で、川勝昇町議会議長を団長とする20名の訪問団がトルコ共和国を訪れました。

今回の訪問団は、町議会議員3名、有志による獅子舞演舞団8名(尾崎和貴代表、町職員4名、そして今回の訪問に併せて募集したトルコ旅行参加者5名という構成でした。

訪問団は8日より開催された民俗芸能祭において、市内パレードやオープニングセレモニーに参加。9日には昼と夜、2回の獅子舞公演を行い、メルシン市の皆さんに串本の獅子舞を披露しました。扇の舞で獅子がトルコ国旗の描かれた扇を開くと会場からは大きな歓声が起こり、クライマックスの天狗の舞では、伊藤拓馬君(串本小4年)、畠山君(同1年)の兄弟による天狗のかわいらしい舞に観客の目は釘付けになっていました。

今回の民俗芸能祭には世界8ヶ国(トルコ・ドイツ・ウクライナ・グルジア・セルビア・ブルガリア・中国・日本)から芸能団が参加しており、串本の訪問団も互いの伝統芸能を通じ、他の国の方々と交流を深めていきました。

友好の歴史は永遠に続く

駐日トルコ大使館武官・トルコ海軍調査団来町

9月15日～19日、駐日トルコ大使館武官のムラット・サカ海軍大佐と、フスヌ・ユルドウルム海軍大佐を始めとするトルコ海軍調査団が、エルトゥール号慰霊碑とトルコ記念館の現況調査のため、串本町を訪問しました。



慰霊碑に献花を行う、ユルドウルム大佐夫妻



慰霊碑に献花を行う、サカ武官とご家族

サカ武官は本年8月に着任し、これが初めての来町。18日に行われた献花式典では、「ここで眠る殉職者たちの霊は、両国の間に愛と思いやりが年を追うごとに深まっているのを見て、大きな幸福を感じていることでしょう。」と日本語で挨拶を行いました。

今回の調査で記録されたトルコ記念館の展示物等の状況は、トルコ海軍へ報告されることとなり、ユルドウルム大佐は、「後日、こちらの記念館で展示した方が良いと思われるものを本国より寄贈したいと思う。」と話していました。



トルコ記念館の展示物のさらなる充実を目指し、町担当者と調査団の間で活発な意見交換が行われました。



後場を訪れた日本トルコ学生会議の一行

西国の関係の深さを実感

日本トルコ学生会議

トルコ語を専攻する日本人大学生や、日本語を専攻するトルコ人

大学生などがお互いの理解や友好を深めることを目的に開催している「日本トルコ学生会議（中嶋廉仁委員長・東京外国語大学）の一行17名（日本人10名・トルコ人7名）が8月29日～30日、串本町を訪問しました。

今回の訪問は同会議の今年度の研修旅行の一環となるもので、30日には樫野のエルトゥール号慰霊碑に参加者全員で献花を行いました。

献花を終えた中嶋委員長は、「日ト友好の始まりとなった根本的な温かさが串本の人々に今も残っているように感じた。」と串本の印象を語り、トルコ学生代表のアイタツチ・ソフメズさん（チャナッカレ3・18大学）は「エルトゥール号事件はトルコでもよく知られているが、串本という場所についてはよく知らなかった。この地に来ることができて良かった。」と話していました。



エルトゥール号慰霊碑に献花する学生たち

皆さんいつまでもお元気で

敬老の日

9月18日は敬老の日でした。町内各地区では、この時期に合わせて敬老会が開催され、様々な趣向を凝らした催しで、高齢者の方々のご長寿をお祝いしました。

9月14日と15日には、松原町長が高齢者宅や福祉施設を訪問。記念品を贈呈し、高齢者の皆さんと楽しくお話を交わしました。町内最高齢の松原つるのさん（104歳）宅では、町長が松原さんに長寿の秘訣を質問。松原さんは、「特別なものを食べてきたわけでもない。父を小さい頃に亡くしたので、親の分まで長生きしているのかも。」と話していました。



町内最高齢の松原つるのさん宅を松原町長が表敬訪問

大きくなって帰ってきてね

ヒラメ稚魚放流



波打ち際で稚魚の入ったバケツを傾ける園児たち

9月14日、西向海岸にて、海洋資源の育成と、子どもたちに命の大切さを伝えることを目的として、西向保育所、西向幼稚園、上野山保育所の園児44名によるヒラメの稚魚の放流が行われました。体長約7センチの稚魚をトラックの水槽からバケツに数匹ずつ入れてもらった子どもたちは、小さな魚をじっと観察しながら波打ち際へ移動し、「大きくなってね。」と打ち寄せる波の中へ放していました。

また、洋上では漁船による放流も行われ、この日は約1万2千匹の稚魚が串本近海に放流されました。



消防署員によるヨーヨー釣りの出店は子どもに大人気

応急処置の正しい知識を

救急フェア

9月9日は救急の日。9月8日にはAコープ古座店とオークワ古座店、9日にはバリエーハウス串本店で救急フェアが開催されました。

この救急フェアは、救急業務や応急処置について正しい知識の普及を図ることを目的に毎年実施されているもので、会場では高規格救急車の展示や、血圧測定などの健康相談のコーナーのほか、消防署員による心肺蘇生法の指導や、チラシ・絆創膏などの啓発物品の配布などが行われました。

インフルエンザ予防接種を受けましょう

初冬になると流行してくるインフルエンザ。高齢者や乳幼児、妊婦さんが感染すると重症化しやすい病気です!! 今年もインフルエンザ予防接種を受けて冬に備えましょう。

どんな手続きが必要ですか？

あなたは	65歳以上。 60歳以上65歳未満で、身体障害者手帳1級（心臓・腎臓・呼吸器疾患によるものに限る）を持っている。	60歳以上65歳未満で、心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方。又は、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害のある方。	左記のいずれにも該当しない。 (乳幼児～65歳未満)
申し込み方法	対象者には保健センターから依頼券・予診票等を個別通知します。同封の申し込みハガキにて直接医療機関へ申し込んで下さい。 予診票・依頼券を必ず持参の上、医療機関からの指定日に接種を受けに行ってください。	保健センターにお申し込み下さい。 医師の診断書が必要です。依頼券等をお送りします。	直接医療機関にお申し込み下さい。 (◎印のついた医療機関のみ。対象年齢が医療機関により異なります。)
負担金	接種自己負担金 1,000円 (接種時医療機関へお支払下さい。)		医療機関によって異なります。

申込受付期間：平成18年10月2日(月)～10月31日(火)

※ワクチンがなくなり次第締め切りとなることがありますのでお早めにお申し込み下さい。
※平成18年10月2日から12月27日の間に65歳の誕生日をむかえる方で、接種を希望される場合は、65歳の誕生日が過ぎてから公費で接種が受けられますので、かかりつけの医療機関にお申し込みの際は、生年月日をお知らせ下さい。

- ・岩橋内科 (62-3838) ・串本病院 (62-0635) ◎稲生医院 (62-3811)
- ・瀬岬病院 (62-0888) ・覚前医院 (67-0077) ◎辻内医院 (69-2211)
- ・すぎ内科診療内科クリニック (62-0153) ◎中根医院 (72-2822)
- ・鎌田医院「65歳以上を優先して行います。」(62-2526)
- ・にしき園診療所「65歳以上を優先して行います。」(62-5165)
- ◎けんゆうクリニック (62-5080) ・覚前医院田並診療所 (66-0323)
- ・串本有田病院 (66-1021) ◎古座川病院 (72-0280)
- ◎榎本クリニック (72-3530) ◎やもとクリニック (72-3388)

※上記以外にも、西牟婁郡内・東牟婁郡内で接種できる医療機関がありますので、保健センターまでご相談下さい。
※申込期間を過ぎてしまっても申し込みのできる医療機関もあります。かかりつけの医療機関でご相談下さい。

詳細につきましては、保健センターまでお問い合わせ下さい。 ☎ 62-6206

よろこび かなしみ

※広報への掲載を希望されない方は、届出の際に窓口にお申し出ください。

(8月受付分 敬称略)

 **ご冥福を
お祈りいたします**

中西 俊一郎 76 高富

 **いつまでも
お幸せに**

宮本 学 西向
北地 美幸 西向
五十川 正記 西向
大川 千尋 三重県

 **お誕生おめでとう
ございます**

出生児氏名(届出人)(地区)
南地 剛英 串本
向仲 千津子 高富
内海 凛一 高富
山口 智久 高富
尾崎 友昭 高富
久保 恵美 高富
芳田 淳一 高富
尾崎 和也 高富
宮本 流風 高富
宮本 勇汰 高富
芝峰 琉心 高富

ご寄付ありがとうございました

◇中田省三さん(姫)から、亡母米利子の香典返しとして社会福祉協議会へ。
◇松本進一さん(古田)から、亡妻(多津子)の香典返しとして社会福祉協議会へ。

谷 知一 96	谷 子サエ 96	谷 須江 96	谷 須江 96
谷 正代 88	谷 正代 88	谷 正代 88	谷 正代 88
谷 武一 89	谷 武一 89	谷 武一 89	谷 武一 89
谷 千一 73	谷 千一 73	谷 千一 73	谷 千一 73
谷 定 86	谷 定 86	谷 定 86	谷 定 86
谷 節 95	谷 節 95	谷 節 95	谷 節 95
谷 喜久夫 81	谷 喜久夫 81	谷 喜久夫 81	谷 喜久夫 81
谷 マスエ 91	谷 マスエ 91	谷 マスエ 91	谷 マスエ 91
谷 美佐恵 85	谷 美佐恵 85	谷 美佐恵 85	谷 美佐恵 85
谷 正三郎 90	谷 正三郎 90	谷 正三郎 90	谷 正三郎 90
谷 ワキ 94	谷 ワキ 94	谷 ワキ 94	谷 ワキ 94
谷 正市 92	谷 正市 92	谷 正市 92	谷 正市 92
谷 靖 62	谷 靖 62	谷 靖 62	谷 靖 62
谷 保雄 84	谷 保雄 84	谷 保雄 84	谷 保雄 84
谷 次郎 89	谷 次郎 89	谷 次郎 89	谷 次郎 89
谷 三郎 91	谷 三郎 91	谷 三郎 91	谷 三郎 91
谷 伊原 91	谷 伊原 91	谷 伊原 91	谷 伊原 91
谷 伊原 91	谷 伊原 91	谷 伊原 91	谷 伊原 91

◇前芝萬枝さん(串本)から、亡夫(正吉)の香典返しとして社会福祉協議会へ。
◇中田省三さん(姫)から、亡父(三郎)の香典返しとして社会福祉協議会へ。
◇喜田克之さん(潮岬)から、亡母(と彬)の香典返しとして社会福祉協議会へ。
◇山本純代さん(西向)から社会福祉協議会へ。
◇谷崇さん(須江)から、亡父(知二)の香典返しとして須江老人クラブへ。

今年の火災・救急件数

— 9月1日現在 —

火災件数	救急件数
建物 4件	交通 66件
林野 0件	急病 454件
その他 1件	その他 217件
合計 5件	合計 737件

火災のない 住みよい豊かな町づくり



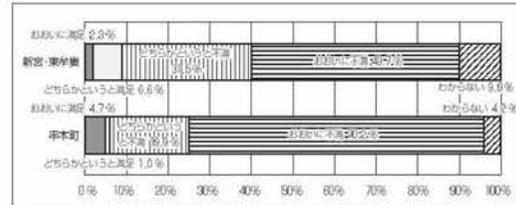
◇谷かおるさん(須江)から、亡母(子サエ)の香典返しとして須江老人クラブへ。
◇中西恵子さん(高富)から、亡夫(俊一郎)の香典返しとして高富区及び光明寺保持会へ。

新宮・東牟婁地域の

小児医療に関するアンケート調査結果

新宮・東牟婁地域母子保健医療推進協議会はこの地域の母子保健医療の充実を目的に、市町村、医師会、病院、保健所等によって構成され、平成17年度に発足しました。平成18年2月に小児医療に関する満足度を知るため、新宮・東牟婁在住の1歳児と小学1年生の保護者を対象にアンケート調査を行いました。回収率は、1歳児47.2%、小学1年生88.3%（60名中53名）でした。その結果を抜粋して報告します。

■ 夜間休日の小児の受け入れ体制について



★医療機関の数について

・おおいに満足・どちらかという満足と回答があったのは全体で10.7%、串本町では5.2%でした。

・市町村別にみると新宮市から離れるほど、不満と答える方が多くなっています。

★医療機関の夜間、休日の小児の受け入れ体制について

・おおいに満足・どちらかという満足と回答があったのは全体で8.9%、串本町では5.7%でした。

・市町村別にみると新宮市から離れるほど、不満と答える方が多くなっています。

★過去1年間で診療時間外の医療機関の受診の有無について

・41.6%が有ると回答し、受診した理由については、腹痛

38.6%、発熱29.1%、嘔吐9.6%の順となっています。

★急な発熱時の対応について

・1歳児をもつ保護者は小学校1年生の保護者に比べすぐに受診行動に移る姿が反映されていきました。

（1歳児24.9%、小学1年生19.4%）

★和歌山県が実施している電話相談「こども救急ダイヤル」#8000について

・相談窓口を知っている人は少数でした。（1歳児15.9%、小学1年生9.8%）

★自由記載について
新宮・東牟婁地域の良いところは、自然が豊かでどのびのびした環境といった意見が多く、公園が少ない、小児医療の充実を望む意見も多くありました。

※今回のアンケート結果を踏まえ、11月11日（土）に小児科医による子どもの急病についての講習会を開催し、また子どもが病気になる時の家庭での対処法や救急受診のめやす等をまとめたパンフレットを作成する予定です。



講演会 『子どもの急病 ～病院へ行く前に～』
新宮・東牟婁地域母子保健研修会

子どもさんが病気になったとき、すぐに救急医療機関へ行くべきか？明日まで待つべきか？迷うときがあると思います。小児科医の講演会に参加して疑問・不安に思っていること、解消しませんか？

日時：平成18年11月11日（土）13:30～
場所：那智勝浦町福祉健康センター
講師：新宮市立医療センター 小児科部長 足立 基 医師
申込締切り日：11月6日（月）まで ※一時保育あります（要予約）
申し込み・お問い合わせ：新宮保健所保健福祉課
☎0735-22-8551（内線529）

☆子ども救急相談ダイヤルがあります☆
子どもが急病になったとき。すぐに病院？それとも翌朝まで様子を見て大丈夫？判断に迷ったら…

プッシュ回線 #8000
（日曜・祝日 19:00～23:00 開設）

専門の看護師（必要に応じて医師）が相談に応じます。
携帯電話・ダイヤル回線・IP電話等をご利用の方は、
TEL 073-431-8000へ
平成17年10月2日 から相談スタート

第24回

「人権の花運動」の審査結果大公開

和歌山地方務局と和歌山県人権擁護委員連合会が県内の小学校を対象に実施している「人権の花運動」の本年度の審査結果が発表されました。

「人権の花運動」は、主に小学校を対象として全国で行われている啓発運動で、昭和57年から実施されています。法務局・人権擁護委員協議会から花の苗や球根が小学校に配布され、児童が協力しながら育成することを通して、協力・感謝することの大切さを学ぶとともに、情操を豊かにし、やさしい思いやりを心を体得すること、人権思想を育むことを目的としています。

今年度は県内の10校から応募があり、串本町内では次の小学校が入賞しました。

- （最優秀賞（5校））
橋杭小学校
- （優秀賞（40校））
西向小学校
- （奨励賞（61校））
和深小学校
養春小学校



【乳幼児関係】

日時	場所	内容
10月5日(木) 13:00～14:00	保健センター 2階	1歳6ヵ月児及び 2歳6ヵ月児健診
10月12日(木) 13:00～14:00	新宮保健所 串本支所	3歳6ヵ月児健診
10月26日(木) 13:00～14:00	保健センター 2階	4ヵ月児及び 6ヵ月児健診

乳幼児予防接種

日時	内容
10月3日(火) 13:10～13:40	ポリオ
10月10日(火) 12:40～13:10	三種混合 1期初回
10月13日(金) 13:10～13:40	ポリオ
10月17日(火) 13:10～13:40	三種混合 1期追加
10月19日(木) 13:10～13:40	ポリオ
10月26日(木) 13:00～14:00	BCG
10月31日(火) 13:10～13:40	ポリオ

各種教室

日時及び内容
10月6日(金)13:30～ 離乳食教室(4ヵ月～8ヵ月児)
10月10日(火)10:30～13:30 サンナンタンランドイベント広場 (雨天の場合：保健センター) ひよこ広場(6ヵ月～1歳児)
10月20日(金)10:30～13:30 サンナンタンランドイベント広場 (雨天の場合：保健センター) ちびっこ広場(2～3歳児)

※三種混合・ポリオの接種対象は7歳6ヵ月未満の方です。
※予防接種の会場は保健センター2階です。
※離乳食教室の会場は町民文化センターです。

歯周疾患検診について

平成18年4月1日～平成19年3月31日までの間で40歳・50歳・60歳・70歳になる方は、今年度無料で検診が受けられます。申込みをされていない方は、保健センターまでお申込み下さい。
【受診期間】9月1日～12月27日まで
※希望調査票等で申し込まれた方には個別通知します。

保健センター10月の行事予定は下記のとおりです。
※健診等についてのお申し込み・お問い合わせは、保健センター（☎0735-62-6206）まで

【成人関係】

実施日	受付時間	会場
10月2日(月)	9:00～10:00 10:30～11:30	和深公民館 安指区民会館
10月3日(火)	9:30～11:00	田並公民館
10月6日(金)	9:00～10:00 10:30～11:30	須江健康管理センター 樫野青年会館
10月16日(月)	13:00～15:00	保健センター2階
10月25日(水)	9:30～10:30	津荷老人憩の家
	13:00～14:00 14:30～15:30	佐部集会所 上田原生活改善センター

※誰でもお気軽に会場へお越しください。
（血圧測定や健康についての相談を受けております）

基本健康診査（集団）

実施日	受付時間	会場
10月4日(水)	13:00～14:00	潮岬公民館
10月11日(水)	13:00～14:00	保健センター
10月14日(土)	13:00～14:00	古田クラブ
10月18日(水)	13:00～14:00	田並公民館

※検査内容は…血液検査・心電図・血圧・尿検査・身体測定・医師の診察・P.S.A検査（55歳～75歳までの男性）
基本チェック（介護予防健診）…65歳以上の方
肝炎ウイルス検査（過去に検査したことがない人）
※希望調査票等で健診を申込まれた方には個別通知します。
（対象は40歳以上）
※申込みをされていない方でも当日会場にお越しただければ受診できます。

大切な健康保険制度を守るために

社会の少子高齢化社会が着実に進行していくなか、膨らみ続ける医療費と国民の負担との均衡をとり、誰もが安心して医療を受けることができる医療保険制度を将来にわたり維持するために健康保険法等の改正が行われました。今後、平成18年10月から平成20年4月にかけて順次実施されます。



平成18年10月から

出産育児一時金の見直し
現金給付において、出産した時に医療保険から支給される出産育児一時金について、分娩費用が引き上がっているという実態を反映して、支給基準額が30万円から35万円に引き上げられます。

平成19年4月から

70歳未満の被保険者等の入院に係る高額療養費の現物給付化
現在の70歳以上の取扱いに合わせ現物給付化し、一医療機関ごとの窓口での支払いを自己負担限度額にとどめます。あらかじめ被保険者に申請して、自己負担限度額に係る認定証の交付を受けることが必要です。

平成20年4月から

乳幼児に対する自己負担軽減措置の拡大
現在、3歳未満の乳幼児を対象として、自己負担（2割）を軽減している措置が、義務教育就学前の子どもまでに拡大されます。

新たな高齢者医療制度が創設されます
新高齢者医療制度は、65歳から74歳については前期高齢者とし、現在は老人保健制度で医療を受けている75歳以上の高齢者については、独立した後期高齢者医療制度が創設されます。

70歳から74歳の医療費の自己負担割合が変わります
前期高齢者の中で70歳から74歳の高齢者については、自己負担1割の方は、2割負担に引き上げられます。（ただし、現役並みの所得を有する者は3割負担）

後期高齢者医療制度の創設
後期高齢者医療制度の運営については、全市町村が加入する都道府県単位の広域連合が設立され、その広域連合が保険料の決定、賦課の決定、医療給付等の事務を行い、保険料徴収は市町村が行います。
○被保険者
広域連合の区域内に住所を有する75歳以上の方及び65歳から74歳の寝たきり（障害認定）等の方が対象となり、現行の老人保健制度と同一です。
○患者負担
自己負担は1割負担（ただし、現役並みの所得を有する者は3割負担）
○保険料
独立した医療制度として、すべての被保険者が保険料を負担します。74歳まで被用者保険において被扶養者であった高齢者に関しても、75歳になると後期高齢者医療制度に加入し、保険料を負担します。

地震発生時の出火防止

平成7年7月17日に発生した阪神・淡路大震災では、33件もの火災が発生し、焼損床面積は83万㎡にも及びました。出火原因としては、電気ストーブや配線などの電気関係やガスストーブやコンロなどのガス関係、また、石油ストーブなどが主なものとされており、また、石油ストーブなどとして次のこと心がけ、いざというとき適切な行動がとれるようにしましょう。

1. 初期消火
地震が発生したときは、あわてて屋外に飛び出したりせず、丈夫な机やテーブルの下にもぐったり、家具のそばから離れるなどして身の安全を確保し、揺れがおさまってから火の始末をしましょう。万が一、まわりのものに火がついてしまっても初期のうちには消火器などで十分に消すことができます。大声で隣近所に声をかけ、協力しあって消火につとめましょう。
2. 通電火災を防ぐ
電気が復旧したときには、転倒したままの電気器具が作動して火災が発生するなど、停電後の通電により出火する場合があります。避難などで家を留守にするときは、電気のリレーカーを遮断し、電気器具のコンセントを抜いておくようにしましょう。
3. ガス漏れを防ぐ
最近自動的にガスの供給を停止するマイコンメーターの設置が進んでいるため、念のため、揺れが収まった後、元栓を締めガスの漏洩を防ぎましょう。また、プロパンガスボンベは転倒防止のためチェーンで固定するなど、普段からの対策に努めましょう。
4. 石油ストーブの対処
最近の石油ストーブには対震自動消火装置が付いているので危険性は少なくなりましたが、石油ストーブの周囲には燃えやすいものは置かないようにするとともに、避難するときは火が消えているか、また転倒していないかを確認しましょう。



お知らせ&行事

お知らせ

電子申請に関するアンケートにご協力を

和歌山県電子自治体推進協議会
(和歌山県内市町村及び県で構成)

では、現在、インターネットを利用した「県内の市町村への電子申請に関するアンケート」を行っています。「利用してみたい」という電子申請システムを提供させていただくため、皆様のご意見、ご要望をお聞かせください。是非ご協力をお願いします。（11月15日まで）

▼ホームページアドレス

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/secure/research1/research1.php>

▼お問い合わせ

和歌山県電子自治体推進協議会事務局
(和歌山県企画部IT推進局)

情報政策課

TEL 073-441-2405
FAX 073-441-2409
メールアドレス
e020100@pref.wakayama.lg.jp

女性の権利ホットライン

11月13日(月)から19日(日)まで「女性の権利ホットライン」相談日を開設いたします。午前8時30分から午後7時30分まで、(ただし土曜、日曜は午前10時から午後5時まで)女性の権利擁護委員が電話にて相談に応じています。相談の秘密は守られます。

▼電話番号

0570-0701810
(全国共通ナビダイヤル)
073-42512706
(和歌山地方方法務局人権擁護委員室内)

▼相談内容

夫や恋人からの暴力、職場等におけるセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性の権利にかかわる全ての問題について相談に応じています。

※通常は月曜から金曜まで（祝日は除く。午前8時30分～午後5時15分）まで同じ電話番号で「女性の権利ホットライン」を開設（休日及び時間外は留守番電話）してあります。なお、毎週月曜日と水曜日は女性の権利擁護委員が相談に応じています。

和歌山地方方法務局
和歌山県人権擁護委員連合会

農業の園芸施設共済

自然災害などでビニールハウス・ガラス室等の施設が被害を受けたとき、損害を補償し、農家の

経営をバックアップします。農家の皆さんの負担を軽くするため、掛金の半分を国が負担しています。

▼お問い合わせ先
和歌山南部農業共済組合
本所

073912210833
新宮支所
073513112027

電話料金が安くなる。という動議にご注意

ひと昔前までは、電話と言えば固定電話、それもNTTの独占で、消費者としては選択する必要がありませんでした。

しかし、最近、固定電話の分野にも規制緩和により複数の電話会社が入り込み、熾烈な顧客獲得競争を繰り広げています。各社とも、様々なプランを作り、自社の回線を優先的に使用する契

連絡先
 本町役場本庁舎 TEL:0555
 本町役場古座分庁舎 TEL:72-0081
 本町病院 TEL:62-0635
 古座川病院 TEL:72-0280
 学校教育課 TEL:62-6066
 生涯学習課 TEL:62-0006
 本町立図書館 TEL:62-4653
 保健センター TEL:62-6206
 サンゴの湯 TEL:62-2001
 B&G海洋センター TEL:62-5540
 国民宿舎あらふね TEL:74-0124
 町内放送案内 TEL:62-3200
 本町ホームページアドレス
<http://www.town.kushimoto.wakayama.jp/>
 本町メールアドレス(代表)
 soumu@town.kushimoto.wakayama.jp

日	曜	行事内容(時間)	場 所	主管課等
		※各種健診・健康相談・予防接種・ひよこ広場・ちびっこ広場などの日程については、11ページの「保健センターだより」をご覧ください。		
12	木	人権行政相談 (13:30~15:30)	串本町役場古座分庁舎	住 民 課
16	月	行政相談週間 (13:30~15:30)	串本町役場本庁舎 古座福祉センター	住 民 課
22	日			
26	木	一般献血 (10:00~16:00)	自 衛 隊	保健福祉課
26	木	人権行政相談 (13:30~15:30)	有 田 公 民 館	住 民 課
27	金	年金相談 (10:00~15:00)	串本町役場本庁舎	住 民 課
28	土	第5回本州最南端 串本SUNSETマラソン (9:30~17:45)	檜野~ 潮岬望楼の芝生	生涯学習課
28	土	一般献血 (10:00~15:00)	串本高校 (文化祭にて)	保健福祉課

編集 後記

メルシン市民俗芸能祭訪問団に同行し、トルコに行っていました。一週間に及ぶ行程の中で何より印象に残ったのが、世界各国から集まった芸能団の素晴らしいパフォーマンス。ウクライナのフォークダンスや、ゲルジアのパレエ、中国の少林拳法など、この祭に来なければおそらく一生目にすることがなかったらう公演の数々に、取材を忘れ、じっと見とれてしまいました。(N)

和歌山県最低賃金
ねえみんな、この金額に目を留めて！
和歌山労働局では和歌山県最低賃金を時間額62円に改正決定し、平成18年10月1日から適用しています。
(1)最低賃金は、常用労働者のみでなく、臨時・パート・アルバイトなど全ての労働者に適用されます。
(2)最低賃金には、精皆勤手当・通勤手当・家族手当・賞与等は含まれません。
(3)「鉄鋼業」・「百貨店・総合スーパー」については、これより高い産業別最低賃金が適用されます。
▼お問い合わせ先
新宮労働基準監督署
☎073512215295

労働保険適用促進月間
労働者を1人でも雇っている事業主は労働保険に加入する義務があります。
労働保険とは、労災保険と雇用保険を総称したもので、厚生労働省が所管する強制加入保険です。
▼お問い合わせ先
田辺海上保安部航行援助センター
串本地区事務所
☎073516210522
TEL073516210675

今月の納税
▼税 目
○国民健康保険税(第7期)
○介護保険料(第7期)
○町県民税(第3期)
▼納期限
10月31日(火)
※納税に関するお問い合わせは、役場税務課へ

潮岬灯台一般開放
田辺海上保安部航行援助センター串本地区事務所では、来る11月1日「灯台記念日」に潮岬灯台の一般開放を実施します。

労働保険適用促進月間
労働者を1人でも雇っている事業主は労働保険に加入する義務があります。
労働保険とは、労災保険と雇用保険を総称したもので、厚生労働省が所管する強制加入保険です。

労働保険適用促進月間
10月1日(日)~10月31日(火)
▼お問い合わせ先
新宮労働基準監督署
☎073512215295
TEL073516210121

お問い合わせ先
和歌山県消費生活センター
☎073143311551
紀南支所
☎073912410999

労働保険適用促進月間
労働者を1人でも雇っている事業主は労働保険に加入する義務があります。
労働保険とは、労災保険と雇用保険を総称したもので、厚生労働省が所管する強制加入保険です。

労働保険適用促進月間
10月1日(日)~10月31日(火)
▼お問い合わせ先
新宮労働基準監督署
☎073512215295
TEL073516210121

約の勧誘が盛んです。そのため、「電話料金が安くなる」というセールストークだけでなく内容を把握せずに契約するケースが多く、「思っていたほど安くならない」「聞いたこともない電話会社から請求が来た」という相談が入っています。
複雑な契約の場合は、安易に判断せず家族、関係機関等に相談するなど、十分に検討することが必要です。くれぐれも契約は慎重に。また、架空請求ハガキ、ワンクリック詐欺など依然として多いので、連絡しないように注意してください。

11月1日(水)
午前9時から午後4時まで
※荒天の場合は取りやめます。(小雨程度の場合は実施します。)
▼実施内容
○灯台・巡視艇バーパークラフトプレゼント(子ども限定 100部)
○「日本の灯台50選」スライド上映
○環境紙芝居(うみがめマリンの大冒険)
○子ども向けパソコンゲーム(海上保安クイズほか)
○灯台機器展示
▼連絡先
田辺海上保安部航行援助センター
串本地区事務所
☎073516210522
TEL073516210675

路線バスの運行ダイヤが変わります

平成18年10月1日より、串本町内すべてのバス路線において、土曜日の運行ダイヤが、これまでの平日ダイヤから日曜・祝日と同様のダイヤに変更となります。これにより、江住線、大島線、出雲線において、串本駅-串本病院正門前の区間の土曜運行が、また潮岬線においては、潮岬7時35分発の1便の土曜運行がなくなりますので、ご注意ください。

また、潮岬線のうち、潮岬行き1便、串本駅行き1便がそれぞれ減便となります。潮岬線沿線にお住まいの皆さんには、新しい時刻表を配布しておりますのでご確認ください。



交通規制のお知らせ

10月28日(土)、第5回本州最南端串本 SUNSET マラソンを開催いたします。当日、コースとなる道路について、下記のとおり交通規制が行われますので、同道路をご利用される方及び周辺の方々には大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力いただきますようお願いいたします。

SUNSETマラソン交通規制図

交通規制時間	
①	13:35 ~ 14:25
②	13:55 ~ 15:15
③	14:10 ~ 15:45
④	14:15 ~ 16:45

大会内容についてのお問い合わせは、串本町生涯学習課（☎ 0735-62-0006）へ。



- 主催 串本町
- 主管 本州最南端串本SUNSETマラソン実行委員会
- 後援 朝日新聞和歌山総局・産経新聞社和歌山支局
 毎日新聞和歌山支局・読売新聞大阪本社
 紀伊民報社・南紀ウィークリー・南紀州新聞社
 NHK和歌山放送局・テレビ和歌山
 ZTV・熊交商事株式会社・串本町教育委員会
 串本町体育協会・串本町商工会・古座商工会
 串本町観光協会・古座観光協会
- 協力 串本警察署・串本町消防署（順不同）